

2020年8月31日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社  
代 表 執 行 役 社 長 C E O 松 本 大  
( コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部 )

本日、当社の子会社であるコインチェック株式会社が下記のプレスリリースを発表しましたので、お知らせいたします。

記

上場企業の総会担当者 400 名に聞くバーチャル株主総会の検討状況に関するアンケート調査  
～ バーチャル株主総会を「実施しない」は 16%未満に IT・情報通信業界ではわずか 6%と判明 ～

以 上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698

## 【プレスリリース】

2020年8月31日  
コインチェック株式会社

# 上場企業の総会担当者400名超に聞く バーチャル株主総会の検討状況に関するアンケート調査

～ バーチャル株主総会を「実施しない」は16%未満に  
IT・情報通信業界ではわずか6%と判明 ～

コインチェック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：蓮尾 聡、以下当社）の提供するバーチャル株主総会支援サービス「Sharely」では、2020年7月10日から7月13日までの期間において、上場企業400社超の経営者および株主総会担当者を対象に「バーチャル株主総会検討状況」に関するアンケートを実施いたしました。

### 【調査結果サマリー】

- バーチャル株主総会を「実施しない」は16%未満に
- 約6割が開催について検討したものの「調査不足」により約4割がバーチャル株主総会開催を断念
- コロナウイルス感染拡大状況で開催を再検討するが約4割。さらに約3割が「他社の導入状況によっては再検討する」と回答

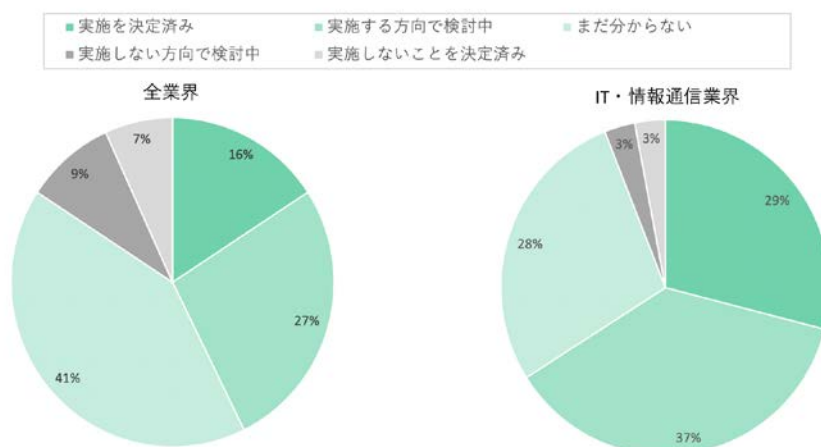
### 【調査概要】

調査主体：コインチェック株式会社  
 調査内容：上場企業のバーチャル株主総会検討状況について  
 調査対象者：上場企業の経営者・株主総会担当  
 有効回答：412名  
 調査期間：2020年7月10日～7月13日

### 【調査結果の詳細】

■バーチャル株主総会を「実施しない」と回答した企業は16%未満に留まる

次回株主総会に向けてバーチャル株主総会を実施する予定ですか？



※全業種412人の株主総会担当者に対するアンケート調査結果。IT・情報通信業は78人から回答あり

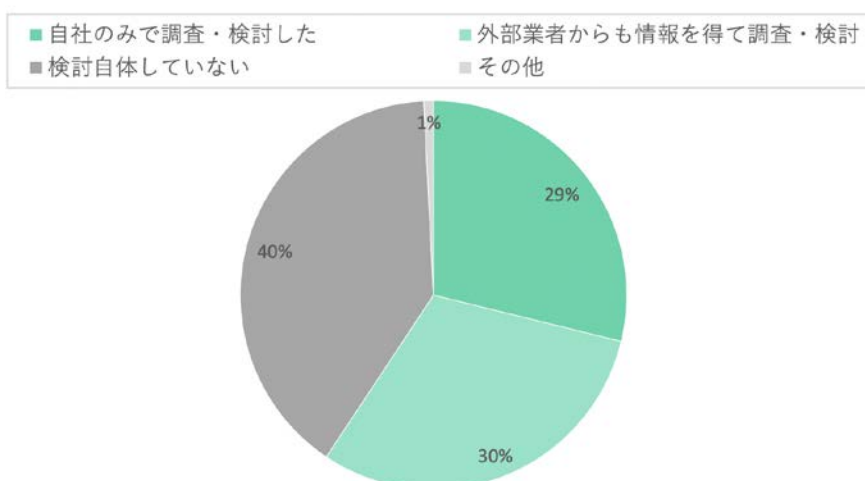
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「バーチャル株主総会」に注目が集まる中で、直近の株主総会をオンラインで実施するかの有無を質問したところ、「実施する」「実施する方向で検討している」と回答した企業が42.7%に上り、「実施しない」もしくは「実施しない方針で検討している」と回答した企業は全体の15.8%に留まりました。

また、IT・情報通信業界においては、「実施する」「実施する方向で検討している」と回答した企業が66%を占め、「実施しない」もしくは「実施しない方針で検討している」と回答した企業はわずか6%となり、かなり多くの企業が実施するまたは実施する方針であることが判明しました。

### ■約6割が開催について検討したものの

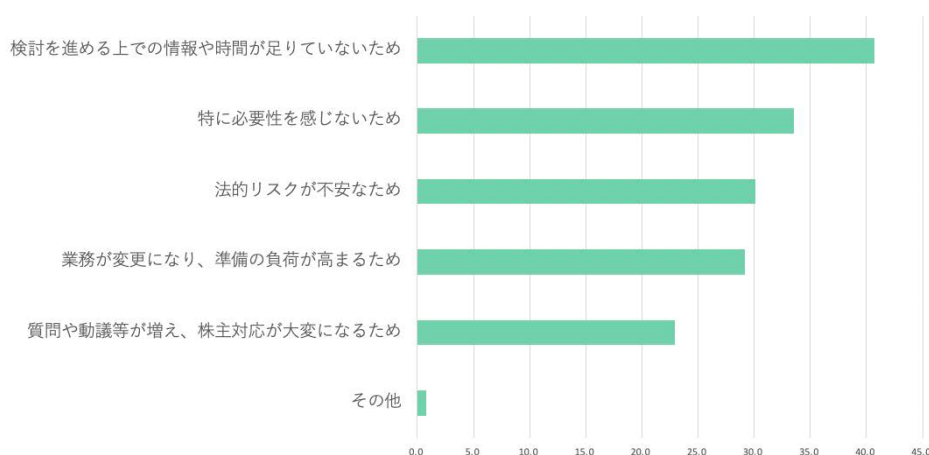
「調査不足」により約4割がバーチャル株主総会開催を断念

これまでバーチャル株主総会導入に関して、どの様に検討をしていたのでしょうか？



※全業種236人の株主総会担当者(次回バーチャル株主総会を実施しないことを決定済み/実施しない方向で検討中/まだ分からない)に対するアンケート調査結果

どんな理由でバーチャル株主総会を実施しないことを決定しましたか？



※全業種236人の株主総会担当者（次回バーチャル株主総会を実施しないことを決定済み/実施しない方向で検討中/まだ分からない）が対象

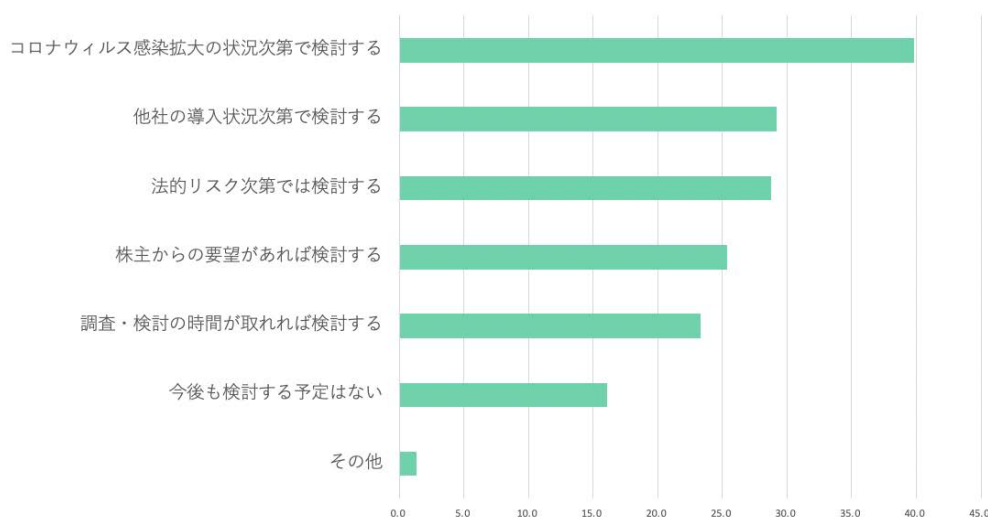
直近の株主総会をオンラインで「開催しない」または「開催しない方針」と回答した236名のうち59.3%が開催を検討した（「自社のみで調査・検討した（28.8%）」「外部業者からも情報を得て調査・検討（30.5%）」）と回答。さらに**開催を断念した理由を尋ねたところ、「検討を進める上で情報や時間が足りていないため（40.7%）」**が最も多い理由となりました。その他、断念した理由として「特に必要性を感じていないため（33.4%）」や「法的リスクが不安なため（30.1%）」などが挙げられました。

今年2月に経済産業省より「[ハイブリッド型バーチャル株主総会の実施ガイド](#)」が公開されましたが、3月期決算の企業の株主総会日が集中する6月以前は、バーチャル株主総会の開催事例が乏しく情報収集が難しい状況にあったため、バーチャル株主総会の開催を断念した企業が多かったことが伺えます。「Sharely」ではお問い合わせ頂いた方には、**バーチャル株主総会の他社事例やよくある質問をまとめた「バーチャル株主総会事例集」**を差し上げます。ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

また、2番目に多かった「特に必要性を感じていないため」との回答においては、調査前および期間中に新型コロナウイルスの感染拡大が緩やかになっていたため、「特に必要性を感じていないため」との回答が多くなった可能性が考えられます。

■ **新型コロナウイルス感染拡大状況で開催を再検討するが約4割**  
さらに約3割が「他社の導入状況によっては再検討する」と回答

今後バーチャル株主総会を再度検討する可能性はありますか？



※全業種236人の株主総会担当者（次回バーチャル株主総会を実施しないことを決定済み/実施しない方向で検討中/まだ分からない）を対象

直近の株主総会をオンラインにて「開催しない」または「開催しない方針」と回答した236名に、**開催を再検討する理由を尋ねたところ、最も多い理由として「コロナウイルス感染拡大の状況次第で検討する（39.9%）」**が挙げられています。

昨今、「Sharely」に関するお問い合わせも増加しており、コロナウイルスの感染拡大が再懸念される中で、今後バーチャル株主総会を再度検討する企業も増える可能性があります。

さらに、2番目に多い再検討理由として「他社の導入状況次第で検討する（29.2%）」が挙げられました。調査不足によりバーチャル株主総会の開催を断念したというケースも多いことから、今後、開催事例が共有されることにより一層バーチャル株主総会が浸透していくことが予想されます。

【バーチャル株主総会運営支援サービス「Sharely」について】

公式サイト：<https://sharely.app/>

「Sharely」は、企業が滞りなく株主総会をオンライン開催でき、株主が滞りなくオンライン参加できるようバーチャル株主総会の運営を総合的に支援するサービスです。

<Sharelyの特徴>

- 「参加型」「出席型」の両方のバーチャル株主総会に対応可能なクラウドシステム
- シナリオ作成から当日の運営までを手厚くサポート
- 既に利用している株主総会向けサービスや業者との連携可能

<「Sharely」についてのお問い合わせ>

お問い合わせ頂いた方には、バーチャル株主総会の他社事例やよくある質問をまとめた「バーチャル株主総会事例集」を差し上げます。

以下のようなお悩みを抱えている企業様はぜひ、お気軽にご相談ください。

- 上場して数年しか経過しておらず、まだ株主総会運営方法が確立できていない
- 会社のブランディングのためにバーチャル株主総会を検討している
- バーチャル株主総会の開催に興味があるが法的リスクや当日の運営方法などに不安がありバーチャル株主総会開催に踏み出せない

お問い合わせ窓口：<https://sharely.app/#contact>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

コインチェック株式会社 広報担当八木田

TEL: 080-9125-1477 Mail: [pr@coincheck.com](mailto:pr@coincheck.com)